

令和 5 年 4 月 25 日

文部科学省「医学部等教育・働き方改革支援事業」 【メニュー-1】に選定されました！

令和 5 年 4 月以降施行の医師法等改正による医学生・歯学生の共用試験公的化に伴い、試験内容の拡充や試験実施の厳格化に対応する環境を整備することが求められています。

本支援事業は、医学部・歯学部における感染症対策と両立しながらの共用試験の確実な実施のために必要なシミュレータ等の教育設備整備等について、緊急的な支援が行われるものです。本学は、申請した 67 大学中選定された 36 大学の一つに選ばれました。

これにより、本学では OSCE で用いるシミュレータ等の更なる整備や、映像収録システムの追加整備による OSCE 試験室の更なる拡充を進め、公的化される共用試験臨床実習前 OSCE 実施の厳格化に万全の体制で対応できるようになり、加えて、公的化に向け検討が重ねられている共用試験臨床実習後 OSCE 実施にも十分対応可能となります。

(参考) 文部科学省「医学部等教育・働き方改革支援事業」の概要

https://www.mext.go.jp/content/20221223-mxt_igaku-000026648_1.pdf